



金子中だより

令和5年4月10日 第1号
入間市立金子中学校 校長 今泉大二郎



令和5年度 金子中学校スタート

本校5年目となりました校長の今泉大二郎です。新入生61名を迎え、188名の生徒がそれぞれの良さを発揮し、伸ばし、絆を深め、金子中学校がさらに発展していくことを願います。引き続き、本校の教育活動に対するご理解、ご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

入学式 校長 式辞

通学路の端に顔を出した草花や加治丘陵を飛び交う小鳥のさえずりに、生命の偉大なエネルギーを感じる季節となりました。

61名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。名前を呼ばれ返事をする一人一人の姿を壇上で見届けましたが、小学生とはまた違った、緊張感のある凛々しさを感じました。

本日ここに、入間市立金子中学校 第77回入学式を挙げていきますことを、心より嬉しく思います。

また、本日は大変お忙しい中、入間市教育委員会教育長 中田 一平様、金子中学校PTA会長 前田 弓子様にご臨席を賜り、心より御礼申し上げます。

新入生のみなさん、今日からみなさんは、金子中学校の一員となりました。教職員、在校生一同、心より歓迎します。

今、新入生の皆さんの心は、少々の不安を感じながらも、中学校生活への期待と希望で、満ち溢れていることと思います。先生方や2年生、3年生の先輩からサポートを受け、勉強や部活動、生徒会活動等に積極的に取り組み、それらを通して自分自身を磨き、大きく成長して欲しいと思っています。

中学校生活のスタートにあたり、みなさんに、ぜひ努力してほしいことを2つお話します。ひとつめは、将来への夢を持ち、その実現に向け、努力する人になってほしいということです。

みなさんの中には、入学という節目に当たり、新たに自分の夢やそれを実現するための具体的な目標を立てた人も多いかと思いますが。植物が太陽に向かって伸びるように、人は自分の夢や目標に向かって成長していきます。その夢や目標を実現するためには、まずはしっかりと学ぶことが重要です。

みなさんも知ってのとおり、学校は学ぶところであり、みなさんの一番の仕事は勉強することです。学校での1時間1時間の授業をぜひ大切にしてください。そして、「これがわかった」「できなかったことが、できるようになった」という喜び、感動をたくさん味わってください。

それらの感動は、自分自身をよりよい方向へ変えていく力になります。また、単に知識を得るだけでなく、課題を見つけ、その解決方法を自ら見いだしていく態度や能力も身につけてほしいと思います。

2つめは、人に対する思いやりや感謝の心を持ち、それを行動で表せる人になってほしいということです。人は一人の力だけでは生きていくことはできません。学校の先生や友達、家族、地域の人など、多くの人のつながり、絆の中で、はじめて生きていくことができ、また、生かされているのです。

特に学級や部活動では、お互いに相手の立場を尊重し、思いやりをもった言動を心がけてください。また、学級、学年、部活動など、みんなで協力して行う活動を大切に、その中で「心をつなげた感動」をたくさん味わってください。

そうすることで、お互いへの思いやりの気持ちが増し、いじめのない、みんなが安心して生活できる学校につながっていくと確信しています。

また一方で、思いやりや感謝を表す一番の方法は、あいさつと礼儀正しい行動だと考えます。あいさつという言葉には、心を開き、相手を受け入れるという意味があります。受け入れた相手に礼儀正しく振る舞うことは、最高のおもてなしになります。

思いやりや感謝を上手に表すためにも、あいさつ、返事、礼儀正しい行動に努めてほしいと願っています。ぜひ、自分も相手も大切にできる人間になってください。

さて、新3年生、新2年生に伝えます。今日、みなさんの後輩が入学してきました。先輩として、学校行事、生徒会活動や部活動等できっとサポートして欲しいと思います。後輩が困っていたら是非、声をかけてあげてください。そして、新3年生を中心に、金子中学校の良き伝統を後輩へと引き継いでいけるよう、リーダーシップを発揮して欲しいと思います。

保護者の皆様に申し上げます。お子様がこの世に生を受け、今日を迎えるまでには、様々なご苦労があったことと、ご推察いたします。また、制服に身を包み、輝いているお子様の姿に、例えようのない喜びを、感じていらっしゃるかと存じます。

これから始まる中学校三年間は、お子様が心身ともに大きく変化する時期です。時には、壁に突き当たり、悩み苦しむことも、あるかと思いますが。そんな時は、陰になり日向になり、是非、支えてあげてください。

お子様は、今後、立派に自立し、より良い人生を生きるための、準備をしていくこととなります。多くの失敗や成功を積み重ね、少しずつ成長していきます。どうか長い目で、お子様の成長を見守ってください。

この4月より日本では、こども基本法が施行され、同時に子ども家庭庁が発足しました。こども基本法は、日本国憲法および児童の権利に関する条約の精神にのっとり、全てのこどもが、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指しています。

このことを踏まえ、中学校では、お子様が大人の仲間入りをするために必要な知識や技能、思考力、判断力、表現力等の基礎を培い、自らの将来を切り拓き、心豊かで、逞しい生徒を育成するために、保護者の皆様、地域の皆様の思いと願いを、しっかりと受け止めながら、全力で教育活動を展開して参ります。

今後も、お子様のより良い成長のために、学校の教育活動に対しまして、変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、新入生の皆さん及び、新2・3年生の、健やかな成長と、これから始まる中学校生活が、充実したものとなることを、心からお祈りし、式辞といたします。

令和5年4月10日 埼玉県入間市立金子中学校長 今泉 大二郎

退職・転出等された先生方 ありがとうございます

転入された先生方 よろしくお願ひします

令和5年度の教職員を紹介します

【学年構成】

	1 学年	2 学年	3 学年
学年主任			
1 組担任			
2 組担任			
副担任			

	あおば学級
主任・担任	
1 組	
2 組	

校 長		英語指導助手 (AET)	
教 頭		日本語指導員	
教務主任		清掃員	
養護教諭			
主任専門員		給食配膳員	
市費事務			
非常勤講師			
非常勤講師			
さわやか相談員			
スクールカウンセラー			

部活動顧問の紹介

部活動	顧 問	部活動	顧 問
野球		吹奏楽	
ソフトテニス (男子)		美術	
ソフトテニス (女子)		スポーツ工芸	
バスケットボール (女子)		駅伝	
卓球 (男子)			